

## 令和5年度 政策トライアル枠予算 取組状況

	部局名	所属名	事業内容	予算額 (千円)
1	首都圏統括監		・首都圏の学生ネットワークの強化促進 (本県出身の企業経営者等との意見交換や学生同士の交流を実施することにより、ふるさと福井の思いを共有した学生ネットワークを強化)	1,050
2	未来創造部	未来戦略課	・ウェルビーイングに関する調査分析 (県民アンケートや個別事業において、県民の幸せ実感・ウェルビーイングの調査・分析等を行うことにより、県民の主観的で多様な幸福実感を高める政策モデルを検証)	1,900
3	未来創造部	DX推進課	・AIを活用した庁内問合せ業務の自動化 (庁内からの端末やソフトウェアの操作方法問い合わせ対応にAIチャットボットを試験的に導入することにより、業務効率化の効果を検証)	1,045
4	未来創造部	DX推進課	・生成AIの業務活用に向けた実証環境の拡大 (生成AIの試験利用を、職員を限定したタスクフォースから全庁に拡大し、本格導入の環境整備に向け、課題や効果をさらに検証)	2,365
5	未来創造部	県民協働課	・サークル活動を通じた若者の交流創出 (県内のサークルに対して活動経費を支援し、活動の活性化が若者の出会いの機会創出に有効であるかを検証するとともに、男女の自然な出会いにつなげるための企画の有効性を検討)	2,249
6	防災安全部	県民安全課	・高校生の自転車ヘルメット着用促進 (モデルとなる高校生にヘルメットを提供し着用してもらうことにより周囲への波及効果等を検証するとともに、アンケート調査や着用率調査を実施)	2,400
7	交流文化部	定住交流課	・学生プレゼンテーションを基軸とした新たな就活事業の検討 (学生から企業へプレゼンテーションを行う場を提供し、学生と企業とのマッチングを実施することにより、挑戦したいことが明確な学生をターゲットとした新たな学生就活事業を検討)	2,342
8	交流文化部	観光誘客課	・ビジネスパーソンとの交流による観光人材の育成 (観光講座やフィールドワークを通じ、本県の観光プレイヤーと東京のビジネスパーソンとの交流を促進し、観光プレイヤーに与えた影響や効果を検証)	2,390
9	エネルギー環境部	エネルギー課	・住宅用太陽光・蓄電池設備の導入シュミュレーション (住宅用太陽光・蓄電池設備について、日中自宅にいる家庭や不在となる家庭など生活スタイル等に応じた導入シュミュレーションの実施)	3,971
10	健康福祉部	障がい福祉課	・障がい福祉分野の人材確保 (障がい福祉分野の人材を確保するため、若年層から興味を持ってもらう仕掛けの検討および有償インターンシップや短時間就労をモデル的に実施)	3,107
11	健康福祉部	こども未来課	・若者の子育てに対するポジティブな機運の向上 (子育てにポジティブな機運を高めるためのプロモーションなどを、高校生によるワークショップで検討し、生まれたアイデアを今後の事業に活用)	1,523
12	健康福祉部	児童家庭課	・子どもの習い事に関する実態調査 (小学校低学年や中学生、低所得世帯等の子どもの習い事に関する実態調査を実施し、ニーズを的確に把握した上でひとり親家庭等への支援策を検討)	2,236
13	健康福祉部	健康政策課	・ウォーキングを活用した取り組みやすい健康づくり施策の立案 (県内企業の従業員がウォーキングを行い、実施前後の健康状態のデータを測定・検証し、県民誰もが取り組みやすい健康づくり施策の検討に活用)	3,955
14	産業労働部	政策推進G	・社会人を対象としたリスキリング講座の実施 (ふくいNEW経済ビジョンに基づき、社会人の学び直しの機会を抜本的に拡大するため、オンラインを活用したリスキリング講座を実施)	987
15	産業労働部	政策推進G	・ベルリン市企業団の誘致による県内企業とのマッチング検証 (ドイツベルリン市がテック系ベンチャーのアジア進出を目的とする企業団を日本に派遣するため、本企業団の誘致・トップセールスを行うことにより、今後の県内企業とのマッチングや企業誘致に向けた可能性を検証)	2,553
16	産業労働部	成長産業立地課	・ラグジュアリー船乗客向けの出張版伝統工芸ショップの企画作成 (ラグジュアリー船乗客向けの港周辺での伝統工芸ショップの企画を作成し、営業訪問の際の目玉コンテンツとしてPRすることにより、敦賀港寄港を誘致)	1,985

	部局名	所属名	事業内容	予算額 (千円)
17	産業労働部	商業・市場開拓課	・先進事例の研究等によるショッピングセンターの今後の方向性検証 (コロナ禍による生活様式の変容や物価高騰などの影響を踏まえ、専門家による研究会、先進事例の研究等により、ショッピングセンターの今後の在り方に関する方策を検証)	2,994
18	産業労働部	商業・市場開拓課	・銀座「k. Itoya」における県産品等のテスト販売およびニーズ調査 (銀座「k. Itoya」1階スペースにおいて、ふくい食の國291で取り扱っていない県産品や新商品のテスト販売イベントを実施し、県産品の魅力をPRするとともに、商品のニーズ売れ行き調査を実施)	550
19	産業労働部	国際経済課	・米国での県産品販路開拓にかかる調査業務 (県産品の販路開拓先の候補となるアメリカにおいて、伝統工芸品や雑貨等を対象に、顧客ニーズや競合商品等について調査を行い、効果的な販路開拓手法を検討)	2,178
20	農林水産部	流通販売課	・欧米における輸出可能性調査 (販路開拓先の候補となるアメリカ、イギリス、フランスにおいて、食品を対象に、顧客ニーズや法令規制、物流コスト等について調査を行い、効果的な販路開拓手法を検討)	2,010
21	農林水産部	福井米戦略課	・ソバによる風景づくり推進 (北陸新幹線福井・敦賀開業に合わせて、観光客に福井のそば文化の魅力を感じ取ってもらえるよう、ソバによる風景づくりを実施)	1,600
22	農林水産部	県産材活用課	・製材業の生産基盤強化対策 (製材業における県産材製品(A材)の増産および低コスト化に向けた生産・供給体制を構築することを目指し、製材事業者の意識醸成のための先進地調査や経営改善等に関する研修会を開催)	1,373
23	農林水産部	県産材活用課	・B材大型加工工場の適地調査 (B材大型加工工場の誘致を目指し、候補場所についての適地調査を実施)	6,703
24	教育庁	高校教育課	・高校生の探究的な学ぶ力の向上 (他校との交流や専門家による指導を受ける探究成果合同発表会開催、活動資金確保のためのクラウドファンディング活用、全国大会出場経費の支援により、生徒の探究的な学ぶ力の向上の効果を検証)	2,181
25	警察本部	生活安全部	・AI技術を活用したサイバー空間のパトロール強化 (インスタグラムおよびツイッターを対象に闇バイトに関連する書き込みをAIが自動抽出するシステムを構築し、違法・有害情報の抽出時間、抽出精度を検証)	2,166
26	警察本部	生活安全部	・効果的な無施錠自転車対策 (自転車利用者に対する広報啓発の実施および試作した自転車盗難被害防止対策ツールの活用により、自転車の施錠や盗難防止に対する効果を検証)	1,320
27	警察本部	交通部	・AIを活用した交通事故防止対策 (交通事故防止対策への活用に向け、事故データや地形、人流データ等をAIが分析して可視化した事故発生リスク評価の有用性を検証)	1,100
			合計(令和5年9月15日時点)	60,233